



楽しそうに講義を受ける児童と講師の井丸アナウンサー（円内）

現役アナウンサーが講師 話し方・聞き方を楽しく学ぶ

江刈小学校で12月4日、IBC岩手放送の井丸貴広アナウンサーを講師に迎え、話し方教室が行われました。

井丸アナウンサーは「興味や関心を持って話を聞くと、得られる情報の量や質が変わる」と聞き方のコツなどを解説。参加した23人の児童たちは、現役アナウンサーを前にして、夢中になって耳を傾けていました。中崎彩葉さん（6年）は「相手の気持ちを考えて話したい」と、話し方や聞き方に自信を付けた様子でした。



熟練したプレーを見せる一般混成の部の選手たち

県ネオホッケー交流大会 両部門で町勢が優勝を飾る

第30回県ネオホッケー交流大会が11月16日、社会体育館で開催され、小学生の部に5チーム、一般混成の部に7チーム、小学生から60代までの選手約100人が出場しました。

小学生の部では、仲間と声をかけ合いゴールを目指す姿に、観客たちから大きな声援が送られました。一般混成の部は、熟練されたプレーで攻防を展開。競技の結果、小学生の部はいつかいチーム、一般混成の部はSEIBUと、いずれの部も町勢が優勝を飾りました。

町サッカー協会会長杯 女子選手の活躍が光る

第15回町サッカー協会会長杯（町サッカー協会主催）は12月7日、葛巻中学校体育館で行われ、3チーム約30人が参加しました。

今大会はより多くの人にサッカーへの親しみを持ってもらおうと、女子は1ゴール5点の特別ルールを採用し開催。各チームとも女子選手がコートに立ち、躍動しました。総当たりで行われた全試合で女子選手が得点し、そのたびに大きな歓声上がるなど、大会は例年に増して盛り上がりを見せました。



ゴールを決めガッツポーズをする女子選手とコート内で躍動する選手たち（円内）

勤労者バスケットボールリーグ戦 仲間と共に心地よい汗を流す

第53回葛巻勤労者バスケットボールリーグ戦（同協会主催）は11月5日から19日までの期間、社会体育館で開催され、5チーム約60人が参加しました。

仕事終わりに集まった選手たちは、1日の疲れを吹き飛ばすようなエネルギッシュなプレーを披露。ベンチからもにぎやかな声援が飛び交うなど、和気あいあいとした雰囲気の中で試合は行われ、参加者は仲間との交流も楽しみながら、心地よい汗を流していました。



エネルギッシュなプレーを見せる選手たち



気迫あふれる試合を繰り広げる選手たち

町柔道選手権大会 過去最多数の選手が出場

第38回町柔道選手権大会（町柔道協会主催）が12月7日、社会体育館で行われ、過去最多となる約270人の小中学生が出場しました。

選手たちは日々の練習の成果を出し切ろうと気迫あふれる試合を繰り広げました。仲間や保護者からは大きな声援も送られ、会場は熱気と活気に満ちていました。小学6年生の部で優勝した中村蒼羽さん（小屋瀬小）は「小学校最後の大会で優勝できて、うれしい」と満面の笑みを見せました。



講師に教わりながらへっちょこだんごを作る児童たち

葛巻小の児童が体験 みんなで仲良く郷土食づくり

昔のおやつづくり体験が11月26日、葛巻小学校家庭科室で行われ、わいわい遊びのがっこうを利用する児童10人が参加しました。

この日は更生保護女性の会（柴田幸榮会長）の会員が講師となり、郷土食の「へっちょこだんご」を作りました。児童たちは作り方を教わりながら、素早い手つきで調理。自らが作ったへっちょこだんごを「おいしい」「みんなで力を合わせて作れて楽しかった」など、感想を話しながら満足げに平らげていました。